

# 中日カップ 第 54 回中部日本フィギュアスケート選手権大会

## 要 項

- 1 主 催 岐阜・山梨・新潟・富山・石川・福井・静岡・愛知・長野各県スケート連盟  
中日新聞社
- 2 主 管 長野県スケート連盟
- 3 後 援 (予定)  
日本スケート連盟
- 4 期 日 平成 30(2018)年 2 月 9 日(金)～12 日(祝)
- 5 会 場 長野市若里多目的スポーツアリーナ(ビッグハット)(屋内人工 60m×30m)  
〒380-0928 長野県長野市若里3-22-2  
TEL 026-223-2223
- 6 日 程 2 月 9 日(金) 開会式、競技2級、3級  
2 月 10 日(土) 競技 4 級、ノービスB、5級、  
2 月 11 日(日) 競技初級、1 級、Jr選手権SP、選手権SP  
2 月 12 日(祝) 競技、ノービスA、Jr選手権FS、選手権FS、閉会式  
※表彰は各競技終了後、行います。
- 7 競技種目 シングル・スケーティング(男子・女子)
- 8 競技課題 別記のとおり
- 9 競技規程 2017 年～2018 年 ISU 及び日本スケート連盟競技規程による
- 10 参加資格 申込締切日において、次の①～③のいずれも満たしている者。または④、⑤のいずれかであること。  
① 日本スケート連盟登録競技者(初級の者を除く)  
② 出場するクラスの FD テスト級を有する者  
③ 主催県連に登録しているクラブに所属している者  
④ 主催県が特別に出場を認めた者  
⑤ 外国連盟所属の選手は、各出場クラスと同等の技能を有していること。  
外国連盟とは国際スケート連盟(ISU)加盟国および、アジアスケート連盟(ASU)加盟国を指す。  
⑥ 7 級以上の者で、1998 年 7 月 1 日以降 2004 年 6 月 30 日(来シーズン年齢を含む)までに出生した者は、選手権クラス、またはジュニア選手権クラスのどちらかのクラスを選択して申し込むことができる。ただし申し込み後の変更は認めない。
- 11 表 彰 各クラス 1 位～3 位の入賞者に賞状とメダルを授与する。  
上記に加え、当該クラスの参加者が 9 名～15 名の場合は 4 位～6 位に賞状を授与し、16 名以上の場合は 4 位～8 位に賞状を授与する。  
選手権およびジュニア選手権の男女各 1 位に優勝杯を授与する。
- 12 参加料 選手権・ジュニア選手権 1 名 12,000 円  
その他のクラス 1 名 10,000 円  
ただし、外国連盟所属の選手は、各出場クラスとも 1 名 5,000 円

- 13 負担金 主催各県連盟は、負担金 30,000 円を参加料振込先へ振り込むこと。
- 14 申込方法 日本スケート連盟ホームページ「競技会オンライン申込サイト」<https://www.skatingjapan.jp/myac/>より申し込みと予定要素を入力する。  
日本スケート連盟登録者でなくオンライン申込みができない場合は、各クラブ担当者を通して申し込む
- 各クラブ担当者は別紙の申込者一覧表を期日までに大会事務局まで送付すること。
  - 参加料は各クラブでまとめて、クラブ名で下記の口座へ振り込むこと。  
なお、振込手数料は各自にて負担すること。
- ◎申込一覧表送付先  
第 54 回中部日本フィギュアスケート選手権大会 事務局 山崎弘雄  
〒380-0911 長野県長野市稲葉575-2  
e-mail: hirooya@poplar.ocn.ne.jp
- ◎参加料振込先口座  
八十二銀行 長野市役所支店 普通預金 169966  
口座名義: フィギュア委員会 委員長 山崎弘雄
- 15 申込期間 平成 29(2017)年 12 月 18 日(月)～平成 30(2016)年 1 月 15 日(月)
- 16 音 楽 CD、MD に限る(高速録音不可)
- CD・MD はID=1 の曲を再生するため、必ず CD・MD の 1 曲目として録音してあること。
  - 各自で予備の CD・MD も持参し、直ちに提出できる状態にしておくこと。
  - 出場クラス・氏名・所属を明記して提出すること。
- 17 宿 泊 各自で手配して下さい。
- 18 その他
- ① 競技中の負傷等については応急処置をおこないますが、その責任は負いません。
  - ② 中学生以下の参加者は各県連盟の責任で保護者の同意書を取得しておくこと。
  - ③ 観客席入場無料
  - ④ アジアスケート連盟加盟国へ大会要項および参加の案内が送付されています。
  - ⑤ 滑走順抽選はリザルトシステムFX2のランダム入力により行います。  
滑走順の結果は日本スケート連盟のホームページで掲載いたします。
  - ⑥ 問合せ先 長野県スケート連盟フィギュア委員会 山崎弘雄  
e-mail: hirooya@poplar.ocn.ne.jp

## 【競技種目】

### シングル・スケート男子

クラス	参加資格		時間	課題
選手権	7級以上	2017年7月1日以前に15才に達している者	2分40秒±10秒 4分30秒±10秒	ISU シニア課題 ショート・プログラム フリー・スケート
ジュニア選手権	5級以上	1998年7月1日～2004年6月30日の間に出生した者	2分40秒±10秒 4分±10秒	ISU ジュニア課題 ショート・プログラム フリー・スケート
ノービス A	4級以上 (見込み級を含む)	2004年7月1日～2007年6月30日の間に出生した者(来シーズン年齢含む)	3分±10秒	日本スケート連盟 全日本ノービス A 課題
ノービス B	3級以上 (見込み級を含む)	2006年7月1日～2009年6月30日の間に出生した者(来シーズン年齢含む)	2分30秒±10秒	日本スケート連盟 全日本ノービス B 課題
4級クラス			3分±10秒	日本スケート連盟 全日本ノービス A 課題
3級クラス			2分30秒±10秒	日本スケート連盟 全日本ノービス B 課題
2級クラス			2分±10秒	別記1
1級クラス			1分±10秒	別記2
初級クラス			1分±10秒	別記3

### シングル・スケート女子

クラス	参加資格		時間	課題
選手権	7級以上	2017年7月1日以前に15才に達している者	2分40秒±10秒 4分±10秒	ISU シニア課題 ショート・プログラム フリー・スケート
ジュニア選手権	6級以上	1998年7月1日～2004年6月30日の間に出生した者	2分40秒±10秒 3分30秒±10秒	ISU ジュニア課題 ショート・プログラム フリー・スケート
ノービス A	6級以上 (見込み級を含む)	2004年7月1日～2007年6月30日の間に出生した者(来シーズン年齢含む)	3分±10秒	日本スケート連盟 全日本ノービス A 課題
ノービス B	5級以上 (見込み級を含む)	2006年7月1日～2009年6月30日の間に出生した者(来シーズン年齢含む)	2分30秒±10秒	日本スケート連盟 全日本ノービス B 課題
5級クラス			3分30秒±10秒	ISU ジュニア課題 フリー・スケート
4級クラス			3分±10秒	日本スケート連盟 全日本ノービス A 課題
3級クラス			2分30秒±10秒	日本スケート連盟 全日本ノービス B 課題
2級クラス			2分±10秒	別記4
1級クラス			1分±10秒	別記5
初級クラス			1分±10秒	別記6

※1 選手権、ジュニア選手権のフリー・スケートはショート・プログラムの上位24名で行う

## 競技課題の内容(No.1)

選手権クラス ショート・プログラム

演技時間 2分 40秒 ±10秒

	男子	女子
a)アクセル系のジャンプ	ダブルまたはトリプル・アクセル	
b)単独ジャンプ	トリプルまたはクワド・ジャンプ	トリプル・ジャンプ
	コネクティング・ステップあるいはフリー・スケーティング動作より直ちに行う	
c)ジャンプ・コンビネーション	2+3、3+3、2+4、3+4	2+3、3+3
	ソロ・ジャンプと異なる種類	
d)フライング・スピン	あらゆるタイプのフライング・スピン	
	着氷後最少 8 回転	
e)スピン	足換え1回のみ キャメルまたはシット・スピン	レイバックあるいは サイドウエイズ・リーニングスピン
	フライング・スピンのランディング・ ポジションと異なるもの 各足最少6回転(合計12回転)	あるいは 足換え無しのシット/キャメル・スピン 最少8回転(規定の姿勢で)
f)スピン・コンビネーション	足換え1回のみ、少なくとも2種類の基本姿勢※	
	各足最少6回転(合計12回転)	
g)ステップ	氷面を十分に活用したステップ・シーケンス	

※ スピンのポジションとして認められるためには 2 回転必要

ジュニア選手権クラス ショート・プログラム

演技時間 2分 40秒 ±10秒	男子	女子
a)アクセル系のジャンプ	ダブルまたはトリプル・アクセル	ダブル・アクセル
b)単独ジャンプ	ダブルまたはトリプル・フィリップ	
	コネクティング・ステップあるいはフリー・スケーティング動作より直ちに行う	
c)ジャンプ・コンビネーション	2+3、3+3	2+2、2+3、3+3
	ソロ・ジャンプと異なる種類	
d)フライング・スピン	フライング・シット・スピン	
	空中姿勢と同じ姿勢	
	着氷後最少 8 回転	
e)スピン	足換え1回のみ キャメル・スピン	レイバックまたは サイドウエイズ・リーニングスピン
	各足最少6回転(合計12回転)	あるいは足換え無しのキャメル 最少8回転(規定の姿勢で)
f)スピン・コンビネーション	足換え1回のみ、少なくとも2種類の基本姿勢	
	各足最少6回転(合計12回転)	
g)ステップ	氷面を十分に活用したステップ・シーケンス	

※ スピンのポジションとして認められるためには 2 回転必要

## 競技課題の内容(No.2)

ノービス A クラス

演技時間 3 分 ± 10 秒

	男子	女子
ジャンプ	最大 6 個	
	第一ジャンプとして、ループ・ジャンプ、ルッツ・ジャンプ、フィリップ・ジャンプの3種類を含む	
	アクセル系のジャンプは必須 単独あるいはコンボ/シークエンスで行う	
	単独でも、コンボ/シークエンスの一部としてもいかなるダブルジャンプは 2 回まで	
	ダブルアクセル、トリプルの 2 種類のみ、コンボ/シークエンスの中で繰り返し可能 単独で繰り返された場合には+REP が付く	
	ジャンプ・コンボ、ジャンプ・シークエンスは2つまで可能	
	ジャンプ・コンボのうち 1 つだけ 3 個のジャンプ可能	
スピン※	異なった種類 3	
	フライング・スピン(足換え無し 姿勢変更無し 最少 6 回転)	
	キャメルまたはシット・スピン	レイバックまたはサイドウエイズ・リーニングスピン あるいは足換え無しのキャメル
	足替えの回数は任意	足換え無し
	フライングからの入りは不可、最少 6 回転(足替えの場合には最小 10 回転以上) フライング・スピンと異なるベーシックポジションで行うこと	
	スピン・コンビネーションフライングからの入りは不可、足換えは任意 最少 10 回転	
ステップ	氷面を十分に使用したステップ・シークエンス	

※ ポジションとして認められるには 2 回転必要

ノービス B クラス

演技時間 2 分 30 秒 ± 10 秒

	男子	女子
ジャンプ	最大 5 個	
	第一ジャンプとして、ルッツ・ジャンプ、フィリップ・ジャンプの2種類を含む	
	シングル・アクセル系のジャンプは必須単独あるいはコンボ/シークエンスで行う	
	単独でも、コンボ/シークエンスの一部としてもいかなるジャンプは2回まで	
	ダブル・アクセル、トリプルの 2 種類のみ、コンボ/シークエンスの中で繰り返し可能 単独として繰り返された場合には+REP が付く	
	ジャンプ・コンボ、ジャンプ・シークエンスは 2 つまで可能	
	ジャンプ・コンボのうち 1 つだけ 3 個のジャンプ可能	
スピン※	異なった種類 3	
	フライング・スピン足換え無し 姿勢変更無し 最少 6 回転)	
	キャメルまたはシット・スピン	レイバックまたはサイドウエイズ・リーニングスピン あるいは足換え無しのキャメル
	フライングからの入りは不可、最少 6 回転足換えの場合には最小 10 回転以上 フライング・スピンと異なるベーシックポジションで行うこと	
	スピン・コンビネーションフライングからの入りは不可、足換えは任意 最少 10 回転	
ステップ	コレオグラフィック・シークエンス	
	形状には制約が無いが、明らかにそれと分かるもの(レベルはフィックス、GOE のみで評価される)	
	-	少なくとも1つ 3 秒以上の支持なしのスパイラル

※ ポジションとして認められるには 2 回転必要

## 競技課題の内容(No.3)

【別記 1】 2級クラス 男子 PCS(SS, PE, IN) ファクター:1.8(全 PC 共通) 転倒:-0.2

(演技時間 2 分±10 秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4個

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを 2 回含むことが出来る。第一ジャンプは異なった 4 種類を含むこと。(回転数が異なっても同じ種類とする)

内 1 つはアクセル型ジャンプでなければならない。但し、同じ種類のジャンプは2個まで(回転数が異なっても同じ種類とする)

b) スピン要素 異なった 2 種類を 2 個 (レベルは認定)

1 つは1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上)

1 つはスピン・コンビネーションのスピンの(足換えが無い場合は5回転以上、足換えがある場合は、合計 10 回転以上)

c) ステップ要素 ステップ・シークエンス 最大レベル 1 で評価をする。

氷面を十分に使用したステップ・シークエンス

【別記 2】 1 級クラス 男子 PCS(SS, PE, IN) ファクター:1.5(全 PC 共通) 転倒:-0.2

(演技時間 1 分±10 秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを 1 回含むことが出来る。第一ジャンプは異なった 4 種類(回転数が異なっても同じ種類とする)

ワルツ・ジャンプ可

b) スピン要素 最大 1 個

1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上)レベルBで評価する。

c) ステップ要素 ステップ・シークエンス 最大レベル B で評価をする。

シークエンスの長さは 1/2 以上で認定する。

【別記 3】 初級クラス 男子 PCS(SS, PE, IN) ファクター:1.2(全 PC 共通) 転倒:-0.2

(演技時間 1 分±10 秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを 1 回含むことが出来る。第一ジャンプは異なった 4 種類(回転数が異なっても同じ種類とする)

ワルツ・ジャンプ可

b) スピン要素 最大 1 個

1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上)レベルBで評価する。

**【別記 4】** 2級クラス 女子 PCS(SS, PE, IN) ファクター:1.8(全 PC 共通) 転倒: -0.2

(演技時間 2 分±10 秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4個

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを 2 回含むことができる。第一ジャンプは異なった 4 種類を含むこと。(回転数が異なっても同じ種類とする)

内 1 つはアクセル型ジャンプでなければならない。但し、同じ種類のジャンプは2個まで(回転数が異なっても同じ種類とする)

b) スピン要素 異なった 2 種類を 2 個 (レベルは認定)

1 つは1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上)

1 つはスピン・コンビネーションのスピンの(足換えが無い場合は5回転以上、足換えがある場合は、合計 10 回転以上)

c) ステップ要素 ステップ・シークエンス 最大レベル 1 で評価をする。

氷面を十分に使用したステップ・シークエンス

**【別記 5】** 1 級クラス 女子 PCS(SS, PE, IN) ファクター:1.5(全 PC 共通) 転倒: -0.2

(演技時間 1 分±10 秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを 1 回含むことができる。第一ジャンプは異なった 4 種類(回転数が異なっても同じ種類とする)

ワルツ・ジャンプ不可

b) スピン要素 最大 1 個

1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上)最大レベル 1 で評価する。

c) ステップ要素 ステップ・シークエンス 最大レベル B で評価をする。

シークエンスの長さは 1/2 以上で認定をする。

**【別記 6】** 初級以下クラス 女子 PCS(SS, PE, IN) ファクター:1.2(全 PC 共通) 転倒: -0.2

(演技時間 1 分±10 秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを 1 回含むことができる。第一ジャンプは異なった 4 種類(回転数が異なっても同じ種類とする)

ワルツ・ジャンプ可

b) スピン要素 最大 1 個

1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上)レベルBで評価する。

## 競技課題の内容(No.4)

### シングル・スケートイング

#### 【フリー・スケートイングの減点について】

- ①転倒は1回につき1.0減点される。但し、ノービス課題は0.5、2級以下のクラスの減点は0.2点とする。
- ②滑走時間の過不足は規定時間の過不足5秒ごとに1.0が減点される。

#### その他

- ※1 規定されている最大ジャンプ数のうち、第一ジャンプが重複したものは無価値となる。  
(2級以下クラス)
- ※2 スピンと認められるには3回転以上が必要、3回転未満は無価値となる。
- ※3 ジャンプでは必要回転数に1/4回転よりは大きい、1/2回転未満の場合はUnder-rotated “<”、  
1/2回転以上の場合にはDowngraded “<<”となる。
- ※4 シングル・アクセル・ジャンプのダウングレードは無価値となる。(ワルツジャンプとは異なる)
- ※5 プログラム・コンポーネンツの係数(ノービスクラス)  
男子は2.0、女子1.6
- ※6 初級・1級・2級クラスにおいては、後半に開始されるジャンプ要素の基礎値(GOEの値ではない)に対する1.1倍は考慮しない。
- ※7 シングル・スケートイングのショート・プログラムにおいて、後半に開始されるジャンプ要素の基礎値(GOEの値ではない)は特別に1.1倍される。

#### 日本スケート連盟ノービス競技会における演技中断の減点

ISU コミュニケーション第1817号(演技の中断)の発表を受け、日本スケート連盟ノービス競技会における演技の中断による減点を以下のようにする。

プログラムの中断が起こった場合には、レフェリーは10秒毎に0.5を減点する。

例えば 11秒～20秒 0.5      21秒～30秒 1.0

競技者がレフェリーに中断を要求せず、事態を40秒以内に解消した場合

上記の中断を適用し、40秒を超えた場合は棄権となる。

レフェリーに40秒以内に最長3分間の中断を要求した場合は、レフェリーは中断全体に対し2.5を減点する。

#### 2級以下ロークラスにおける演技中断の減点

プログラムの中断が起こった場合には、レフェリーは10秒毎に0.2を減点する。

レフェリーに40秒以内に最長3分間の中断を要求した場合は、レフェリーは中断全体に対し1.0を減点する。

採点システムにおいては転倒減点を使用して成績処理をします。